

「発達障害特性から生じる児童青年期以降の不応を考へる ～地域医療の利点や課題、専門機関との連携～」

今回の講演会は、児童・青年・成人期の、発達障害と診断のつく方や、発達障害とは診断がつかないまでも傾向があり困り感がある方を対象として、発達障害特性から生じる、ストレス・不応・二次障害としての精神疾患に関するお話です。

また、クリニックで発達障害の診察をさせていただいている山下先生が日頃感じておられる地域医療の利点や課題、専門機関との連携等を交えたお話を聞かせていただきます。

どなたでもご参加いただけますので、是非ご参加ください。

参加費
無料

日時

2021年 5月 30日 (日)

13:30 ~ 16:00 (受付 12:30 ~)

場所

オンライン開催 (Zoomウェビナー)

定員

300名

(京都府にお住まい、又はお勤めの方であれば、どなたでも参加いただけます。)

講師

からすま五条・やましたクリニック
院長 山下達久先生



1985年3月 京都府立医科大学卒業
1985年5月 京都府立医科大学精神医学教室研修医
1987年4月 国立舞鶴病院精神科医員
1989年4月～2002年9月 京都府立医科大学精神医学教室 助手・学内講師・講師
1991年4月～1992年3月 New York市Albert Einstein医科大学精神医学教室に留学
(この間、Bronx children's psychiatric hospital 児童思春期病棟、Cornell大学New York hospital 摂食障害病棟にて研修)
2002年10月 国立舞鶴病院 (現：国立病院機構舞鶴医療センター) 臨床研究部長・京都府立医科大学精神医学教室客員講師
2006年9月 京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学准教授
2008年11月 京都府立こども発達支援センター副所長・京都府立医科大学大学院医学研究科精神機能病態学併任准教授
2013年4月 京都府立こども発達支援センター所長
2017年6月 からすま五条・やましたクリニック院長

申し込み

5/14(金) 〆切



QRコード、又はURLからお申し込みください (申込みにつきましては、WEB申込みのみになります)

<https://forms.gle/2S7dieWh8jdhvJcx9>

受講の流れ

①PC、スマホ等からWebにて申し込み

②招待URLメールの受信 (開催日の数日前)

③受講

お問い合わせ

京都府発達障害者支援センター はばたき
TEL : 075-644-6565
MAIL : h-hat120@ksj.or.jp

- 初めてZoomを利用される場合には、アプリの事前インストールが必要になります
- 当日はインターネットへの接続と音声出力が可能なPC、スマホ等をご用意いただき、受講して下さい
- 迷惑メール防止のため受信設定をしている場合は、ドメイン設定を解除、もしくは変更してください



主催：京都府、社会福祉法人京都府社会福祉事業団、京都府発達障害者支援センターはばたき
共催：京都府発達障害者圏域支援センター
協賛：京都府自閉症協会、京都LD等発達障害親の会「たんぽぽ」
高機能自閉症・アスペルガー症候群及び周辺の発達障害京都親の会 ONLY ONEの会